

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

SHUHEI Y. MORITA

SHIKISHIMA BAKING CO., LTD.
NAGAHEI-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, JAPAN



No. 2 (July 15, 1957)

昭和32年7月15日

第360区ロータリークラブ

会長並に幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

盛 田 秀 平

○ 国際ロータリー協議会 :

R. I. Assembly

Lake Placid で開かれる R. I. 協議会に出席することは Governor Nominee に課せられた義務の一つであります。R. I. 事務局でも Chicago 及び New York から Lake Placid 行きの特別列車 “Assembly Special” を仕立てて世界各地からの Governor Nominee 及びその他の関係者用としていました。私は 4 月 29 日午後 9 時半 New York 発の “Rotary Special” に乗り、翌朝 7 時 Lake Placid 駅に着きましたが、下車して見ると、日本からの他の 4 人の Governor Nominee, 小林夫妻既に顔見知りの R. I. 役員が大勢の中に見られました。この日は先ずホテルに到着して、夕方までは自由行動、6 時 15 分からレセプションが始まりましたが、食堂の入口には R. I. の新旧会長夫妻並に R. I. 役員が立並んでいて集った全員と握手を交し、会場は早

くも親睦の雰囲気には溢れていました。晚餐会が終つて午後 9 時から本会議場であるクラブ附属の小劇場で協議会の開会式が行われました。

正面の舞台には全 R. I. 理事夫妻が居並び、その理事並びに役員が一人一人紹介されましたが、次いで両袖からロータリークラブのある国々の国旗が交互にボーイスカウトとガールスカウトに捧げられて出て、それが舞台中央に来る毎にその国名がアナウンスされたのは洵に印象的でありました。やがて会長の挨拶があつて 10 時半頃式が終了しました。

翌日からは毎日午前 9 時から正午まで此の小劇場で本会議が開かれ、午後は概ね Group Discussion が方々の部屋で開かれました。

斯くて 5 月 8 日午後、この協議会の幕が閉じられたのですが、世界各地から集った Governor Nominee 246 名、それに R. I. 役員及び家族を加えて総計 700 余名と云う多人数が此の 8 日間同じホテルの中で朝夕会合と食

事を共にして、然も稍かの手違いも混乱も見られなかつたと云うことは、今年で8年目と云う経験に基いた周到な準備もさりながら、参加者各人の協力と秩序と節度のある親睦感に負うところが多く、流石にロータリーなればこそと改めて深い感銘を受けました。

国際ロータリー協議会が斯様な方式で開かれると云うことは、ロータリーに関する研鑽は勿論のことですが、同時にこの国際的親睦醸成の雰囲気を体験することが、前者に劣らぬ大目的であると察せられた次第であります。

尙この8日間を通じて興味深かつたことの一つは、300余名を収録した参加者名簿の写真と相手を見くらべながらお互いにサインを求め合う風景でした。

○ 第48回国際ロータリー大会： R.I. Convention

私は Lake Placidでの協議会を終つてからスイスに渡り、5月19日から23日に亘つて開かれた第48回R. I.大会に出席しました。78ヶ国から集つた参加者9702名を迎えてルツェルン市の Festival Hall で19日午後4時15分から開かれた大会は、G. P. Lang会長の歓迎の辞に始つて23日 Charles G. Tennent 新会長の挨拶で終るまで5日間、スイス全土を挙げての歓迎の下に、ページェント、コンサート、ファッション・ショウ等を交じて盛大且つ豪華に行われました。

本大会の詳細は「ロータリーの友」に掲載されているので省略致しますが、この大会の各種部会で日本のロータリアンが重要な役割をつとめたことは大いに意を強うした次第です。即ち21日午后に開かれた International Friendship Meeting のアジア部会では小林

雅一君が議長をつとめました。Herbert Taylor 君が特にこの部会に出席して激励していました。また第4日目の午後50部に分れて開かれた Vocational Craft Assembly で、第355区ガバナー 東ヶ崎君が Newspaper Publishing, Public Information, Radio & TV部会の議長、Alcoholic Beverage部会では甲府クラブの今井友之助君が副議長をつとめました。尙私も推されて Food Industry部会の副議長をつとめました。

また本大会に戦后初めて多数の日本人ロータリアンが参加したことは特筆に値すると思ひます。

○ Charles G. "Buzz" Tennent R. I. 新会長の "Challenge"

既に皆様の御手許に届いている筈の "Buzz" Tennent R. I. 新会長が Magic Words と云つている次の四つの言葉即ち：

Enlist For Action
Extend For Strength
Explore For Knowledge
Serve For Society

よりなる Challenge を熟読翫味され、その趣旨を生かして“よりよき奉仕”に御協力下さるよう御願ひ致します。

○ ジョージ・ミーンズ君来日決定： George R. Means Will be here as Personal Representative of R. I. President

来る9月に開かれる地区大会に出席するR. I. 会長の代理としてR. I. 事務総長 George R. Means君の来日が正式に決定しました。

同君は皆様既に御承知の通り、戦后日本に於るロータリークラブ再建に関してわざわざ

二度も来日して、当時のR.I.会長であり現在 Sir の称号を有する Angus Mitchel 君と共に日本のロータリークラブ再建に尽瘁された我々の敬愛措く能わざるロータリアンであります。皆様と共に衷心から歓迎致し度いと存じます。

○ “四つのテスト” の新計画：

A Special Project of “Four Way Test”

“四つのテスト” に関して最近 米国の 或るロータリークラブで行われた試みが非常に効果があつたので、ハーバート・テラー君は日本のロータリークラブを選んで此の試みを実施する計画をたてております。今月中旬には同君から日本のクラブを選定指名して、その実施方法等を申し送つて来る筈ですから、選に当つたクラブは全面的に之に御協力して頂き度いと存じます。

○ ガバナー懇談会：

District Governors' Meeting

去る7月1日大阪に於てガバナー打合せ会を開き種々の問題を協議しました。次回は9月下旬開催の予定です。

出席者：ガバナー 佐藤(350区)
東ヶ崎(355区)
盛田(360区)
直木(365区)
田中(370区)

バスターガバナー 石川、伊藤(次)
伊藤(文)、
君島、北沢、
小松、小菅、
黒川、宮脇、
戸田、柳瀬

○ Community Survey

各々の Community の実体を把握することが社会奉仕計画樹立の第一歩ですが、その基礎資料として Community Survey を作成することをお奨め致します。その作成に当つては御手許にある R.I. 発行のパンフレット “Know Your Community” を参考して下さい。尙このパンフレットをお持ちにならないクラブは R.I. 本部に御請求下さい。

○ 黒川巖君カウンセラーに任命：

Kurokawa, Past Governor, as “Rotary Information Counselor” in 1957—58

前ガバナー黒川巖君は R.I. 本部から本年度の Rotary Information Counselor に任命されました。同君は8月5—7日マニラで開かれるカウンセラー打合せ会に出席される筈ですが、酷暑の候炎熱の地に赴かれるのは洵に御苦労様で、皆様と共に同君の御健闘をお祈りしたいと存じます。

○ 一日研究会：

One Day District Institute

当地区の一日研究会は黒川カウンセラーを迎えて開くことになるので、目下同君の御都合を照会中ですから、決定次第御通知致します。尙一日研究会は成可く早い機会に開き度いと考えております。

○ ロータリー財団より名古屋クラブへ表彰状：

ロータリー財団に対する名古屋ロータリークラブの Contribution は今回会員一人当たり20ドルに達したので6月27日附で200% Rotary Foundation Club として R.I. 本部から名古屋クラブに表彰状が贈られました。

○ ロータリー財団地区委員：
Rotary Foundation District
Committee

R. I. 本部の示唆により次の三君にロータリー財団地区委員を御願ひすることになりました。

近藤友右衛門（3年） 名古屋クラブ

川喜田壮太郎（2年） 津クラブ

野根長太郎（1年） 金沢クラブ

ロータリー財団地区委員にはロータリー財団基金の増加並に R. I. 本部との連絡を御願ひすることになっております。

○ ロータリー財団奨学資金寄附：
Contribution to Rotary Foundation Fund

ロータリー財団奨学資金寄附に就いては、常に多大の御協力をいただき深謝いたしております。その後小林 Fiscal Agent より払込通知を受けましたのは次の通りです。

クラブ名	献金額	新会員 @ \$ 10.	旧会員 @ \$ 1.
岐 阜	¥14,400	4名	一名
川 崎	15,840	4	4
小 松	28,800	8	—
七 尾	79,200	22	—
清 水	14,760	—	41
静 岡	3,600	1	—
富 山	7,200	2	—
横 浜 東	3,600	1	—
.....以上戸田ガバナーへ通知分.....			
半 田	35,640	7	29
名古屋西	75,600	21	—
沼 津	10,800	3	—
大 垣	13,680	—	38
清 水	11,880	3	3
富 山	21,600	1	50
豊 橋 北	97,200	27	—
津 島	14,040	1	29
四 日 市	23,760	2	46
.....以上盛田ガバナーへ通知分.....			
合 計	471,600	107	240

○ クラブ・フォーラム：
Forum on the Club Level

クラブ・フォーラムは既に御承知の通り各サービス部門によつて開催、問題を研究して頂きますが、リーダーには各クラブのロータリー情報委員長又はロータリーに通暁した会員、或は特に他クラブから先輩を招いてやつて頂いても結構です。

○ 炉辺会合：Fireside Meeting

炉辺会合は R. I. 本部でも大いに推奨していますが、小人数の会合では割合によく意見の交換が出来ますし、又従来の経験によると此の会合が頻繁に開かれているクラブ程、前項のフォーラム或はインターシテイ・フォーラムで議題が豊富に出ています。是非とも頻繁に開かれることをお奨め致します。

○ インターシテイ・フォーラム：
Intercity Forum

大体各県毎に開いて頂き度いと存じますがフォーラム・リーダーの派遣は R. I. 本部の承認を要しますので、成可く早目に御通知下さい。

○ 公式訪問予定：
Scheduled Official Visit

8月の公式訪問は次の通り予定しています。

クラブ名	クラブ協議会	例会出席
名古屋	8月5日	8月6日
名古屋南	" 6日	" 7日
七 尾	" 12日	" 13日
金 沢	" 13日	" 14日

○ クラブ承認伝達式：
Charter Presentation Ceremony

名古屋南クラブの承認伝達式は去る6月28日午前11時より名古屋市公会堂に於て3百余名の参会者のもとに盛大に挙行されました。名古屋市第3番目のクラブとして同クラブの

興隆をお祈り致します。

豊橋北クラブの承認伝達式は6月30日午後0時半より豊橋市時習館高等学校講堂で盛大に行われました。皆様と共に豊橋第2番目の同クラブの前途を祝福したいと存じます。

○ 新クラブ承認：New Clubs

次の通り新クラブがR.I.本部から承認されました。

クラブ名	承認月日	例会日	例会場
浜松東	6月17日	金曜日	明治会館
諏訪	6月27日	金曜日	布半別荘

○ 全日本ロータリークラブ会員名簿：Roster of All Japan Rotarians

全日本ロータリークラブ会員名簿作成には毎年大阪の露口四郎君の絶大な御配慮をえており、深く感謝しております。ところが名簿の校正刷りを各クラブに送つて、之を訂正して返送して頂くことになつてはいるのですが、中にはなかなか返送して呉れないクラブがあるとのことです。斯様なクラブがあると切角の名簿の完成も遅れることになりますので、此の種の処理は一刻も早く済ますように御願い致します。特に同君から申入れがありましたから念のため……。

○ ロータリー文献：

Rotary Documents (Japanese Edition)

日本語版ロータリー文献は従来柏原孫左衛門君に御世話を願っていましたが、来る8月1日から「ロータリーの友」編集部が所管に移りましたから日本語版ロータリー文献は8月1日以後は「ロータリーの友」編集部へ御申込み下さい。

○ 「ロータリーの友」誌問答欄寄稿：Question & Answer in "Rotary No Tomo"

「ロータリーの友」誌問答欄へもっと沢山寄稿して頂き度いと同志編集部から云って参

りました。御遠慮なくどしどし御質問を同欄へお寄せ下さい。

○ 第62区 1957年6月分 出席率表

今月 順位	クラブ名	例会 数	今月末 会員数	対期初 増減	出席率 出の 算上 会員数	出席率 (%)	
1	川崎	4	59	+	7	59	100.00
2	沼津	4	48	+	3	48	100.00
3	横須賀	4	44	+	8	44	100.00
4	高岡	4	36	+	2	36	100.00
5	伊勢	4	31	+	1	31	100.00
6	津島	4	29	+	3	29	100.00
7	熱海	5	26	+	2	26	100.00
8	三島	4	22	=		22	100.00
9	伊東	4	28	+	1	28	99.10
10	甲府	4	38	-	1	38	98.82
11	清水	4	44	+	6	44	98.30
12	名古屋西	4	56	+	9	56	98.22
13	四日市	4	53	+	1	53	97.63
14	一宮	5	41	+	6	41	97.56
15	松阪	4	40	+	1	40	97.50
16	豊橋	4	46	-	1△	45	96.67
17	藤沢	4	26	+	2	26	96.15
18	岐阜	4	53	+	4△	52	95.73
19	横浜東	4	29	-	3	29	95.69
20	浜松	4	49	+	9	49	95.49
21	多治見	4	33	+	8	33	94.75
22	蒲郡	5	30	+	5	30	94.67
23	半田	4	36	+	6	36	94.44
24	吉原	4	32	-	1	32	93.76
25	尾西	4	28	+	8	28	93.75
26	岐阜南	4	24	=		24	93.75
27	上野	4	35	+	1	35	93.57
28	豊橋北	4	27	+	4	27	93.52
29	名古屋	4	120	+	8△	119	93.09
平均出席率 (51クラブ)						93.05	
30	静岡	4	57	+	9	57	92.07
31	岡崎	4	37	+	2	37	91.89
32	大垣	4	38	+	2	38	91.55
33	礪波	4	28	+	1	28	91.07
34	津	4	35	=		35	90.75
35	魚津	4	24	+	1	24	90.65
36	刈谷	4	28	+	1	28	90.37
37	金沢	4	79	+	7	79	90.19
38	桑名	4	34	-	2	34	89.70
39	小松	4	35	=		35	89.29

40	横 浜	4	99	+	4△	94	89.26
41	小 田 原	4	31	=		31	88.71
42	名古屋南	4	21	=		21	88.10
43	松 本	4	32	=		32	87.50
44	富 山	4	50	+	3	50	86.20
45	美 濃	5	21	=		21	85.71
46	七 尾	4	22	+	3	22	84.09
47	高 山	4	28	-	1	28	83.03
48	飯 田	4	31	+	6	31	82.26
49	平 塚	4	20	-	2	20	74.65
	浜 松 東	2	21	=		21	100.00
	諏 訪	1	21	=		21	76.19
合 計			1.955	+	133	1.947	93.05